

くれない

Vol.40

2019年
4月25日 発行

学校法人武蔵野大学の現況報告

学校法人武蔵野大学 学院長
くれない会 名誉会長 田中 教照

学校法人武蔵野大学は、女子大、女子中高から共学校へと移行しつつあります。男尊女卑の性差別の時代から、男女平等の職業時代へと社会が大きく変わった現代では、女子のみの環境で教育を施すよりも、共学の方が女性の能力をより高められると考えたからです。

また、教養の高い家庭婦人を求めた時代から、現代は技能をもって社会に貢献する職業婦人が期待される時代になってきています。その意味で、文学部だけではなく、社会系、理数系の教育も必要となり、現代社会学部、人間関係学部、薬学部、看護学部、環境学部が設置され、さらに、人間科学部、法学部、経済学部、経営学部、教育学部、工学部へと拡大してきました。かつての文学部英米文学科はグローバル学部となり、4年間で英語で学ぶ授業のコースもできました。情報社会の21世紀では、通信機器による教育も大きく発展することが見込まれるため、本学の通信教育部でも仏教や心理、福祉、看護、教員養成の学びができるようになっていきます。

武蔵野の中学校・高等学校では、中学校は今年度から、高等学校は来年度から共学になります。今年度、中学校は138名の新入生が入学しました。昨年度が62名でしたから、大きな飛躍です。高等学校は武蔵野大学を中心にした本科、一年間の留学を目指すインターナ

ショナル選抜、難関大学を目指すハイグレード選抜の3コースです。世界の大学進学を視野に、大きく羽ばたく生徒が増えていきます。

武蔵野大学附属幼稚園と慈光保育園は、私の心をもった子どもが広い園庭でのびのびと育っています。今年度も予定通りの園児が入園してくれました。

以上が大学、高等学校、中学校、幼稚園、保育園の現況です。

さて、今年、和田堀廟所に学校法人武蔵野大学墓所が完成しました。くれない会のみならずからもご援助をいただきましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。学院の関係者、卒業生とその配偶者が学院のご縁に結ばれ、人生の最後に、「俱会一処」（ともに一処におち会う）の場として、この墓所をご利用いただければと考える次第です。



武蔵野大学中学校・高等学校



武蔵野大学 有明キャンパス1・2・3号館



武蔵野大学 武蔵野キャンパス1号館



永代供養墓



武蔵野キャンパス第一体育館



武蔵野大学附属千代田高等学校



千代田インターナショナルスクール東京



武蔵野大学附属幼稚園



武蔵野大学附属慈光保育園



原点回帰と変化への一步

武蔵野大学中学校・高等学校 学校長 日野田 直彦
くれない会顧問

くれない会の皆様には、いつも本当にお世話になっております。

また、日ごろの教育活動へのご理解・ご支援をいただき、教職員一同、感謝を申し上げる次第です。

さて、皆様、ご周知のとおり、2019年度より武蔵野女子学院中学校・高等学校は共学化を迎え、武蔵野大学中学校・高等学校と名前を変え、新しいスタートを切るようになりました。しかし、武蔵野女子学院の魂は何ら変わることはないと考えております。それはまさに高楠順次郎先生が想い描かれた教育への原点回帰であり、本校の復活への基礎となると信じております。特に、「グローバルで多様性を認めあい、社会に貢献できる仏教精神を身につけた人材の育成」であると思います。この魂を大切にしつつ、本校法人が標榜する「世界の幸せを実現する」21世紀型の学力を身につけた人材を育成することに乗り出しました。

具体的には、まずマインドセットとして、①Challenge、②Change、③Contributeの3つの「C」は明確に示した上で、時代に合わせた教育を、生徒と先生が一緒になっていく、という方向性で動き出しました。2019年度からは、男女共学化だけでなく、①世界最先端の英語教育、②ワークショップスタイルの授業の導

入、③海外トップ大学への進学指導など、今までの日本では実現できなかった教育を、順次導入していきます。これは、高楠順次郎先生が今まさにご存命であれば、実行していたことではないでしょうか？

6月にはオーストラリアのG8と呼ばれるトップ大学が本校に進学説明会に来校します。また、7月には短期留学としてMIT（マサチューセッツ工科大学・世界1位）との連携プログラムをスタートさせます。そして、高校1年生にはリベラルアーツ講座を導入し、多様な価値観と視野の育成を行います。ぜひ、本校のホームページでその様子を見ていただければ幸いです。

しかし、やはり原点は、「心の教育」であり、武蔵野女子学院が長きにわたって培ってきた文化の継承こそが大切な核だと考えております。

変化の激しい時代だからこそ、原点を大事にし、設立者や卒業生の皆様の想いを大切にしながらも、21世紀に必要とされる人材の育成に向けて邁進していく所存です。教職員一同、皆様のご支援なしには教育活動を行うことはできません。今後とも変化していく武蔵野女子学院改め、武蔵野大学中高を温かく見守っていただければ幸いです。ぜひ、文化祭などでまた来校していただけることを心待ちにしております。



ご報告

くれない会会長（高校16回生）
阿部 美枝子

くれない会会員の皆様に御挨拶申し上げます。

今年度のくれない会報第40号は、新元号が令和と定められましたので、平成最後の会報となりました。

また今年度より本校校名が、武蔵野女子学院から武蔵野大学中学校・高等学校と変わりました。そのため同窓会くれない会は、武蔵野大学中学校・高等学校同窓会くれない会と名称変更致しました。

4月8日に中学校・高等学校共に入学式と祝賀生誕節を行いました。今年度より新中一に男子生徒が29名入学しました。新しい時代の幕開けとなりました。来年度からは高校一年生も共学になります。

くれない会は平成30年度3月卒業生180名を新会員（高校70回生・武蔵野女子学院92回生として）にお迎えし、会員総数は2万3千944名となりました。

学院は今年創立95年、あと5年で100周年を迎えます。今年度のくれない会報は学院の発展を象徴する建物を表紙にしまして、田中学院長先生に学院の現状を書いて頂きました。どうぞ学院の飛躍をお読み下さい。

それでは平成30年度くれない会活動報告をいたします。

一 学校法人武蔵野大学が、杉並区和田堀廟所にある学祖高楠先生の眠るお墓のすぐお隣に共同墓をつくりました。このお墓は卒業生・その伴侶・退職教職員の為の永代供養墓です。くれない会

は委員会・総会での賛同を受け建墓のためむらさき会・くれない会で500万円ずつ学院に寄付をいたしました。墓石店は同窓生の米内さん（米内屋）です。

今年度よりくれない会は、会員の皆様に建墓のためのご寄付をお願いすることになりました。是非皆様のご協力をお願い致します。（詳しいことは別紙をご覧ください）

二 武蔵野大学への同窓会推薦入試実施昨年度5名の方々を武蔵野大学への推薦をいたしました。今年度同窓会推薦入試をご希望の方は、くれない会にご連絡下さい。6月より受付いたします。メ切は9月13日（金）までです。（詳しくは本誌3ページ参照）

三 維持会費納入について毎年くれない会には維持会費として、一人10000円納入していただいております。

昨年の維持会費納入金額は

ゆうちょ銀行払い

939名 93万9千円

コンビニ払い 952名 95万2千円

くれない会持参 69名 6万9千円

ネットバンキング 17名 1万7千円

計 1977名

合計金額 197万7千円

となりました。

四

ご協力ありがとうございました。
平成30年度90名の方々からくれない会活動にご寄付を賜りました。
この誌面をお借りしまして厚く御礼申し上げます。(詳しくは別紙をご覧ください)

五

文化祭参加
56名の会員の方々にお手伝い頂きました。

六

バザー用品もたくさん提供下さいまして、ありがとうございました。
バザー売上金より3万円を中高生徒会に寄付しました。
散華乙女追悼会、追悼写真展、中三生と懇談会実施
写真展では『武蔵野の空襲を記録する会』より一部写真を また一トン爆弾模型は西東京市より借用致しました。

七

今年度の追悼会は**12月3日(火)**です。是非御出席下さい。
教養講座実施
美文字のための講習会、夏に涼しげなネットクレス作り、お正月飾

八

り講習会を行いました。
箱根バス旅行実施
総勢40名参加で、箱根の紅葉とカ

九

高三卒業生180名のくれない会入会式実施
くれない会紹介、卒業生に入会記念品(写真たて)を贈呈。

日本は今、災害列島と呼ばれていま
す。私達も日頃から心構えや準備が大切ですね。どうぞ皆様お身体を大切に
お過ごし下さい。

中学・高等学校受験者の 優遇措置について

武蔵野女子学院中・高等学校を卒業された方々や、在学している生徒の四親等以内または本学幼稚園の卒園者本人、本学教職員の子女のうち、本中学・高等学校を第一志望と考えている方は必ず「入試広報部」までご連絡ください。受験の優遇措置について具体的にご説明させていただきます。また「入試広報部」では中学・高等学校の受験一般について、ご相談を承っております。どうぞお気軽にご来室ください。

入試に関するお問い合わせ
入試広報部 ☎ 042-468-3377

武蔵野大学同窓会推薦入試について

- くれない会会員の子、孫、兄弟姉妹、甥、姪の方が出願できます。
- くれない会会長からの推薦書が必要です。
- 面接と出願書類の総合評価で選抜します。

対象学部・学科	学業成績などの基準
文学部、グローバル学部、法学部、経済学部、経営学部、データサイエンス学部、人間科学部、教育学部、工学部	全体の評定平均値
薬学部	全体の評定平均値と英語・数学・理科の各評定平均値
看護学部	全体の評定平均値と英語・数学・理科のいずれかひとつの評定平均値

※同窓会推薦入試についてのお問合せはくれない会 9月13日(金)までにご連絡ください。
くれない会：TEL 042-468-3161 【月・木】 13:00～16:00
※対象学部および基準は平成30年度のものであり、参考としてご覧ください。

同窓生訪問



村上樹里佳
(高校63回生)
東京大学医科学研究所
ウイルス感染分野
医学系研究科 博士課程1年

● 自己紹介・施設紹介

私は武蔵野女子学院高等学校を卒業し、2018年に武蔵野大学薬学部を経て、昨年春に東京大学大学院の医学系研究科の博士課程へ進学しました。

東京大学は本郷キャンパスのイメージが強いですが、私は白金台にある東京大学医科学研究所内の研究室で日々研究に励んでいます。医科学研究所は明治25年に大日本私立衛生会附属伝染病研究所として設立されました。現在は、感染症関連の疾患のみならず、様々な医学分野の最先端の研究が行われています。

● 進学を選んだ理由

薬学部のほとんどの学生が調剤薬局や病院、製薬メーカーの営業職に就職する中、学年で私だけが外部へ進学しました。現在は、インフルエンザの研究をしています。インフルエンザに興味を持ったのは薬学部時代に学んだこ

とがきっかけです。毎年の流行を起すにも関わらず未だに制御できていないのはなぜだろう。なぜ毎年ワクチンを打たないといけないのだろう。なぜ一年に2回も感染することがあるのか。このような単純な疑問の答えを知りたいと思い、大学院への進学を選びました。

● 普段の生活

普段は実験を行うことの繰り返しです。実験を行うだけではなく、実験ノートを書いたり、データを整理したりすることも日々の大切な作業です。また、学会での研究成果発表や国際シンポジウムで最新の研究の知見を勉強する機会もあります。学会は他の大学院生や研究員の方と研究の話をしたり、アドバイスをもらったりする貴重な機会であり、研究意欲を掻き立てられます。

● 最後に

武蔵野女子学院で生活していた頃、将来自分が東京大学で研究していることなど想像もしていませんでした。可能性は無限大だからこそ、学生の皆さんにはやりたいことや興味があることはなんでも挑戦してほしいと思います。研究生活は大変なことも多く、周囲のサポートにとっても助けられています。



ステップアップ奨学金

武蔵野大学では創立 80 周年を記念し、建学の精神の顕揚と優れた人材の育成に資することを目的として創設した「ステップアップ奨学金」を、2019 年度も公募いたします。

その他、応募の詳細については、大学のホームページをご参照ください。

<http://www.musashino-u.ac.jp/>

村上樹里佳さんはステップアップ奨学金制度で学んでいます。

す。特に、私の決断を受け入れ精神的・経済的にサポートしてくれている家族には感謝しています。サポートしてくれている周囲の人へ恩返しするためにも、今後も研究に励み成果を出せるよう努めたいと思います。

取りも軽く高校時代にもどるのです。

振り返ると、中学一年で演劇部に入り、いきなり「チルチル・ミチル」のチルチルの主役、(ミチルも現在可愛い、女の子)、演劇コンクールでは男役ばかり、同時にデンマーク体操部にも入り、創部者の白石奈緒美(女優、料理研究家)先輩方にガンガンしごかれました。体育大卒業後、明治学院大学の体育科に就職、竹腰美代子先生と出会い、当時流行りだした美容体操教室での指導者となり、学校体育から社会体育への道へ進み、今日へとつながっているのです。

後輩の皆さん、ご自分の好きな事をみつね継続してこそ、生涯の基になると思うのです。現在実施している体操教室も三十五周年を迎え、一期生から十四名ほとんど変わりなく続けて居ます。

昨暮には、白石さんはじめ諸先輩方とデンマーク体操部の O G 会を開きました。七十八才で一番の若手!! 楽しかったの一言です。

私の元気がくれない会のお役に立つ事があれば、出来る限り協力するつもりです。

指導して下さった多くの先生方、諸先輩あつてこそと、感謝の気持ちでいっぱいです。

私の今日ある原点は、武蔵野女子学院にあり。



井上知子 (北条)
(高校 9 回生)
社会体育指導員

● 学校出てから六十年♪

くれない会委員会の会合では先輩方から数えて、三、四番目の上席(回生の古い順)年月の早さに驚くばかり。でも校門をくぐるとなぜか気持ちはワクワク、足



川井すみれ
(高校 61 回生)
(株) 留学ジャーナル
カウンセラー

私は高校 2 年生で、国際ロータリー青少年交換留学プログラムを通して、1 年間ベルギーに派遣留学させていただきました。1 年間ベルギーで過ごして得たものは、フランス語の習得や文化、習慣の理解等がありますが、それ以上に、自分の凝り固まった考え方が変化したことが一番大きかったと思います。

帰国後は、現地で受けた、生徒と教師が一体となって作り上げていく授業スタイルに感銘を受けたことから、教育分野に興味を持ち、「教育」と留学前から好きだった「文学」を自由に学べる環境を求めて、ICU に入学しました。学びの過程で、日本の英語教育に対する関心が高まりました。

現在は(株)留学ジャーナルに就職し、手続きカウンセラーをしています。私はオセアニア地方を担当し、オーストラリアやニュージーランドの語学学校への出願や滞在先への手配依頼、現地空港から滞在先への送迎の手配依頼等を行っています。航空券の手配やワーキングホリデービザや学生ビザ等の代理申請等もしていますが、同時に、留学出発後のお客様のケアも行っています。

特に印象に残っているお客様は、シドニーに短期留学された方でした。現地到着後、1 週間経たないうちに、語学学校を辞めたいという連絡が入りました。私自身も留学中、心細かったり、落ち込んだりした経験があったことを思い出し、激励のメールを送りました。一緒に担当しているカウンセラーや、現地の学校スタッフとも連携し、何とか無事に留学を終えてご帰国された時には、母親のような気持ちになっていました。

私は留学手続きの仕事は、依頼された手続きを単に進めるだけの仕事ではないと考えています。留学を通して成長し、今まで見えていなかったことに気付けた経験をお客様にも味わってほしいと思います。そして私に今、何ができるかを考えることで、サポートの幅はいくらでも広げられるのではないかと考えています。

この仕事ができるのは、「川井さん、留学してみない?」と声を掛け、一歩踏み出す勇気を与えて下さった、阿部先生のおかげです。教育分野に携わり、お客様留学のお手伝いができることに日々感謝し、今後は更にお客様に寄り添って、留学をサポートしていきたいと思っています。



先生お元気ですか？

沖縄に思いを馳せて

元英語科教諭 和田 忠征



2000年3月、武蔵野女子学院を退職して19年が経ちました。

近況を一言ということですが――。

退職後しばらくは、ヨーロッパや中国などへの海外旅行に出かけたり、学生時代のかつての仲間がOB合唱団として活動をしているのを知り、誘われて練習に参加したりして、比較的のんびりとした日々を過ごしていました。

今では、地域の高齢者の人たちとの付き合いが多く、主として、年金、医療、介護といった社会保障関連の問題に首を突っ込んで活動しています。

それと、ここに至って私の心をとらえて離れない問題がありま

す。それは、沖縄の辺野古の海のことです。

昨年、地域の数人で琉球新報の記者の案内で沖縄を旅してきました。辺野古でも抗議船船長の厚意で大浦湾近くまで行き、海上から辺野古の海を眺めてきました。絶滅危惧種のジュゴンが泳ぎ、400年もかかって成長したサンゴがひしめく辺野古の海を米軍の新基地建設で埋め立てられてしまふこと、これは沖縄県民ならずとも反対の声を大きく上げていかなければと思うこの頃です。

私たち地域の年金者組合では、この秋「朗読と歌でつづる沖縄の過去と今」と題するイベントを企画しています。その台本を私が担当することになり、今やつと書き終えたところです。「勝つことはあきらめないこと」を合言葉に新基地建設を断念させるまで沖縄の人たちと連帯して力を合わせていこうと思っています。

学院から学び続けて

元社会科教諭 中出 律



学院に年3回は伺っているうちに、13年が過ぎていた。1学期は同じ社会科の松岡千里さんの散華乙女の碑に関連した平和学習の授業見学をさせていただいている。綿密な計画のもとに実践されている授業。3〜4クラスの生徒がいるが静かに集中して聴いている。私が現役だった時も、今も生徒は大事な戦争と平和に関するお話を集中して聴いている。そんな生徒の態度が私には涙が出るくらいうれしい。次は文化祭のときにくれない会の部屋と父母の会のバザーの部屋にお邪魔する。なつかしい新旧の教職員や卒業生の方々に会えるのが楽しみになっている。お茶をいただきながら話し込む。1年の最後は、12月3日の「散華乙女の追悼会」。正門から美しい銀杏、楓、メタセコイヤなど見ながら、慰霊碑へ。この日の大きな目標は田中教

院から学んだことが私の糧になっていることを痛感している。

先生の法話。戦争法の成立のころ、先生は「足を踏んだ方は、そのことをつい忘れがち。しかし足を踏まれた方はいつまでも忘れません」と述べた。アジア太平洋戦争で日本に侵略されたアジアの国々の痛みについて言及。昨年田中先生は「なんとかファーストとか言う人や国が増えて心配です」「吉野弘の詩に『正しいことを言うときは少しひかえめにするほうがいい。正しいことを言うときは相手を傷つけやすいものだ』と気付いているほうがいい」というのがあります」とお話をして下さった。私はまるで自分のことを言われている気がしてドキッとした。以来、毎日のように思い出して自分を戒めている。8年前から、東京高校生平和ゼミナール（平和や憲法、現在の社会問題について学び交流している高校生の平和サークル）の世話人をしていて。毎年夏には広島・長崎への平和学習旅行に行き、一緒に勉強している。昨年暮れには沖縄に行き沖縄戦と基地問題について学んだ。昔も今も生徒の成長していく姿に励まされている。生涯の半分を過ごした学院から学んだことが私の糧になっていることを痛感している。

2019年度 武蔵野大学「日曜講演会」

日程表

時間▶10:00～11:30

会場▶雪頂講堂（武蔵野キャンパス）

※敬称略

	月 日	所属・役職	講 師	講 題
第 609 回	2019 4/21	学校法人 武蔵野大学 学院長	田中 教 照	報恩のこころ
第 610 回	5/19	東京大学 東洋文化研究所 准教授	蔵本 龍 介	ミャンマー仏教の世界―仏と共に生きる人々―
第 611 回	6/16	武蔵野大学 教養教育部 教授 東京大学 名誉教授	いの せ まさき 一ノ瀬 正樹	因果と応報 ―哲学の視点から―
第 612 回	7/21	大谷大学 文学部 専任講師	マイケル・コンウェイ	師に出会い、本願に出会い、本願に生きる
第 613 回	9/15	武蔵野大学 教養教育部 特任教授 東京大学 名誉教授	丸井 ひろし 九 浩	共生思想としての仏教の可能性（仮）
第 614 回	10/20	武蔵野大学 文学部 特任教授 東京大学 名誉教授	ふじわら かつみ 藤原 克己	『源氏物語』と浄土教
第 615 回	11/17	青山学院大学 国際政治経済学部 教授	ちん けいとう 陳 繼東	仏の教えと仏教研究者（仮）
第 616 回	12/15	曹洞宗復興支援室分室主事 チャイルドラインふくしま事務局兼理事	きゅう ま たいこう 久 間 泰弘	東日本大震災 被災地の今と子どもたちの現状 ―私たちにできること―（仮）
第 617 回	2020 1/12	浄土真宗本願寺派総合研究所 副所長	ふじまる ともお 藤丸 智雄	悪人正機の倫理学
第 618 回	2/16	武蔵野大学 学長	にしもと てるまさ 西本 照真	仏典に聴く歓喜のこころ（仮）

問合せ先：仏教教育部事務局 TEL 042-468-9424

◎ご参加に際しては予約不要・聴講無料

会員の広場

高校8回生同期会

高校8回生 吉岡 美江(梁取)

平成30年傘寿を迎える私たちは、5月17日最後の同期会を、女子学院で持ちました。



会食の後、椅子を円陣に並べ変えて、「学院歌」と朝拝の時歌っていた「朝の歌」、「童謡」等を歌い懐かしさがいっぱいになったところで、閉会の時間となりました。私たちは良い環境で過ごしていたのだと、改めて思いました。

高校12回生同期会

平成30年4月18日(水)に12回生75才・延江先生85才を記念して、小金井のレストラン「寺子屋」で先生を囲み開催いたしました。



又2年後の再会を約束しました。

幹事
古谷 浩代(古谷)
末次美英子(鈴木)
勝又 澄江(金子)

高3黄組クラス会

高校23回生

平成30年11月26日(月)、吉祥寺第一ホテル・車屋にてクラス会を行いました。

中出(小熊)先生を囲んで17名、卒業から47年「六十五歳記念」のクラス会です。中出先生からは「平和授業」や「散華乙女の碑」のお話があり、またそれぞれの近況報告をして、楽しい時間があっという間に過ぎました。福岡県や静岡県から参加してくれた友、卒業以来の再会の友、高校生の頃と変わらず元気印の友、懐かしく、会えてとてもうれしく思いました。



今回参加されなかった方も次回は是非、元氣でお会い出来ればと思います。

幹事

生井真知子(高取)
遠藤みち子(出先)
杉山 秀美(櫻井)
蛭名 良子(金坂)
柳園 智子(土屋)

董組 あつまれ〜!

高校29回生 鈴木 智子(志田原)

9月29日(土)、高3董組のクラス会を開催しました。

1部は、武蔵野女子学院中学校として最後の文化祭見学。2部は山崎賢広先生を囲んでの食事会でした。

今年は、記念すべき「還暦クラス会」を開催予定です。

日程は、6月〜秋ごろで調整中。

クラス会のご案内が届いていない方でこの記事を読まれた方は、ぜひ、くれない会にご一報を!



高校38回生同期会

高校38回生 玉田 弥恵(成田)

11月4日(日)、MJキャンパス内同窓会館で、H38回生初のプチ同窓会が行われました。

メール等で繋がりのある方のみの急なご案内でしたが、恩師7名を合せ総勢54名が集い、本開催へ期待が膨らむ、懐かしく楽しい時間となりました。



成人を祝う会

高校68回生 菊地 紗貴

平成31年1月14日(月)クルーズクルーズ新宿にて成人を迎えた68回生60名が参加し「成人を祝う会」を開催しました。

高校3年でお世話になった齋藤祐介先生、中島晋一先生、南島康治先生、普賢慧之先生、田中理奈先生、黒瀬有紀先生、久保寺寛先生をお迎えし楽しいひと時を過ごしました。

久しぶりに会っても以前と変わらない皆の笑顔に再会できたことが嬉しかったです。



会員からのお便り

◆ 高女11回生 原千恵子(杉本)「遺族様より

母は平成30年他界しました。くれない会の書類を大事に手元に置いて学生時代の想い出を私に聞かせていました。

◆ 高女18回生 松村美穂子(瀬戸)

残り少ない同期生としては是非、散華乙女追悼法要にお参り致したい気持ちで一杯です。

◆ 高女19回生 森田ヨシ子(大洞)

卒寿近くまでなんとか元気で来られました事を幸せに思っています。

◆ 高女20回生 岩田恭子(吉川)

90才を迎え何とか自力で生きています。

◆ 高女21回生 山本悦代

市の健康体操には通っていますが長く歩くのが大変になってきました。

◆ 高女21回生 高橋節子(宗像)「家族様より

81才で元気に過ごしております。

◆ 高女22回生 川島美美子(高橋)

散華乙女のお一人小林りつ子さんとは幼い頃家の近くに住んでいて遊んだりしておりました。

※高女11高等女学校

◆ 高校2回生 宮下聰子

会員の皆様の健康を祈り上げます。高齢ですけれども90才を目標に努力します。

◆ 高校3回生 島津好江(中村)

自分の年令をかえりみて感謝の心でいっぱいです。

◆ 高校4回生 佐々木英子(高見澤)

釧路に嫁いで50数年、すっかりこの地に根付き心豊かな日々を過ごしています。

す。「くれない」楽しみにしております。

◆ 高校5回生 松林喜美子(三原)

八十路を過ぎますと面倒な事を後回しにしたり、やらなかったりとか……なるべくまわりに迷惑をかけない様、心がけたいなー願望です！

◆ 高校5回生 金 良枝(田中)

昨年の9月2日に転んでから体調不良になり歩行器を使って生活しています

◆ 高校7回生 矢嶋奈保子(宇佐見)

80才超えいつ迄動けるかわかりません。喘息の持病もありガンも克服し現在ほとんど毎日弓道を頑張っています。

◆ 高校8回生 森 歌子(野口)

くれない会設立90周年記念式典に伺い懐かしい先輩・後輩の方々との談笑、和やかな時間をいただきました。

◆ 高校9回生 池端一江(橋島)

終活を始めて居ります。物は捨てられますが思い出は美しく楽しく残ります。女子学院の頃、楽しかったです。

◆ 高校13回生 河村映子(根津)

90周年祝賀会に後輩の娘と一緒に参加しました。学院歌斉唱では思わず落涙してしまいました。

◆ 高校15回生 末光詩恵(一條)

武蔵野女子学院すぐ近くに住んでおり民泊を始めました。よろしかったら御利用下さい。

◆ 高校15回生 桃井聰子(倉田)

今年は父の七回忌にあたります。武蔵野女子学院の入学を心から喜んでくれた母、私はこの両親の娘であることの幸せを思っています。

◆ 高校16回生 高橋洋子(北川)

箱根のバス旅行は楽しかったです。同窓生は家族のようで心強くなりました。

◆ 高校17回生 田村直美(小原)

校内の緑の美しさをよく思い出します。中・高が男女共学になるお知らせ、男の孫も入学できるチャンスが巡ってきました。

◆ 高校18回生 川縁成子(六倉)

中高も共学となるそうで増々の発展おめでとうございます。ただ、私にとって女子学院が消えてしまう様で寂しくもあります。

◆ 高校18回生 石原加代子(山中)

姉を昨年亡くしもう肉親は誰もいなくなりました。本当に思いがけない事で悲しみが一杯だったのでしょうか。2ヶ月余り入院生活を送りました。自分の命を大事にすることを姉に誓いました。

◆ 高校20回生 今井美津子

会費を送金すると女子学院を想い出し繋がりを感じます。移りゆく学校に寂しい気持ちがつつありますが、学友達を大切にしています。

◆ 高校21回生 中見川智子

現在の仕事はスタジオ着付師として働いております。

◆ 高校22回生 竹内裕子(中村)

36年間の中学の教員でした。高3の時築地本願寺で報恩講があった折り千代田の卒業生である樹木希林さんの講演を拝聴しました。つらい時はどうするか、質問に「空を見上げてみる」と答えられたことを覚えています。

◆ 高校23回生 松木博子(山中)

若い頃に受けた母校の建学精神や仏教や浄土真宗の貴重な内容を思い起こし、改めて母校の時間が素晴らしいものであったかを痛感する日々です。

◆ 高校25回生 從野祐子(島松)

大阪豊中市内老人ホームにて事務の仕事についています。すでに他界した両親と重なることも多く親孝行のつもりで頑張りたいと思います。

◆ 高校27回生 酒井啓子(清水)

会報の三澤先生は高校1年の時の化学Iの先生でした。学校で学んだ事は人生の宝です。先生もお元気で。

◆ 高校29回生 真野朋子(可児)

都内各地の小・中・高校で「いのち・平和」のテーマの紙芝居を演じています。

◆ 高校32回生 笠原祐子(金井)

ふと板垣有展先生の「わたしの仏教」を読み始めました。今だからわかる教えに感動し愛読しております。

◆ 高校33回生 木俣 潤(薬師神)

私はご近所の80才を超えたおば様に頼まれ手先のリハビリのためにピアノを教えています。

◆ 高校34回生 田村裕子

3年間のタイ駐在を終え日本に戻りました。

◆ 高校44回生 田中美奈子(内川)

西東京市の認可保育園で看護師として働いています。保育実習で武蔵野大学の学生さんが来てくださる事もあり懐かしさを感じています。

◆ 高校45回生 藤尾元子(広瀬)

今回の会報で田中学院長のお言葉にもありました「一人の人間としてその役にふさわし人かどうか」にしつくり生きています。自然環境に恵まれた立地を生かし、五感を育てたくましい人材を世に輩出して欲しいですね。応援して

います。

◆ 高校47回生 奥部千亜希 (西澤)

母校の共学化ちよつぱり寂しい気がしますが、益々の御繁栄をお祈りしております。女子高時代の想い出を懐かしく思い出しながら会報を読んでおります。

◆ 高校51回生 湯村茉莉 (和久井)

息子が附属幼稚園でお世話になっております。懐かしい気持ちで学院内を歩いています。

◆ 高校52回生 石田有加子 (尾田)

25才の時に大病をしましたが結婚し子供を授かることができました。

◆ 高校55回生 原 麻理恵 (高橋)

会報いつも楽しみにしています。共学化ということで驚きました。

◆ 高校60回生 工藤未来

保育士として発達障害や肢体不自由のお子さんの療育活動に日々奮闘しています。

◆ 高校61回生 落合友紀

今年で社会人3年目となり、先輩として後輩を支えられるよう日々奮闘しています。

◆ 高校62回生 利岡瑠帆

学生時代のアルバイト仲間だった夫と入籍し娘も誕生し、楽しい家族を築いていけるよう努力している日々です。

◆ 高校63回生 相澤李帆

平成30年6月下旬から約2年間アメリカ・ワシントンDCの大学に留学してきました。

◆ 高校65回生 渡部由稀

目標に向けて頑張っています。

◆ 高校66回生 天野妙香

大学4年生になり5年生の実習にむけ

ますます勉強に取り組んでまいります。

◆ 高校67回生 田中茉悠

都立青梅看護専門高校に通学中です。

◆ 高校68回生 清水碧子

無事に大学一年生を終えることができました。中学生にバスケットを教えるに女子学院に行っています。

◆ 高校69回生 上田祥奈

京都で大学生活を満喫しています。高校で学んだことを励みにして頑張っています。

この他たくさんのお便りいただきました。ありがとうございます。

生涯学習講座

本学の建学精神である仏教と、仏教の影響を受けた能・狂言に関する講座のほか、文学、政治経済、心理、教育、環境、医薬学など、本学の特色を生かした魅力ある講座を開講しております。

◆ 入会金無料。◆ 卒業生は受講料が2割引になります。くれない会の会員番号をお知らせください。

■ 三鷹サテライト教室 (JR三鷹駅南口1分)

■ 千代田サテライト教室 (JR四ツ谷・市ヶ谷駅徒歩7分、東京メトロ有楽町線麹町駅・半蔵門線半蔵門駅徒歩5分)

2019年度 前期講座 (抜粋) (2019年2月現在)

講座名	講師名 (敬称略)	開講日時	受講料
親鸞聖人の教えの核心 —阿弥陀仏(如来)の願いに学ぶ—	本学名誉教授・世界宗教者平和会議平和研究所所長 (WVCRP)・佛教タイムズ社代表取締役社長 山崎 龍明	2019年4月9日(火) 開講 15:00~16:30 (全6回) 受講料 9,000円	三鷹サテライト教室
北村透谷 —百年早く生まれ過ぎた? 天才—	本学名誉教授・日本現代詩人会員 竹田 日出夫	2019年5月9日(木) 開講 13:00~14:30 (全3回) 受講料 4,500円	

「生涯学習講座のご案内」をお送りいたします。お気軽にお問い合わせください。

武蔵野大学企画部学術事業事務局 〒202-8585 東京都西東京市新町 1-1-20 <http://ls.musashino-u.ac.jp>

TEL 042-468-3222 FAX 042-468-3211 平日 9:30~18:00・土曜 9:30~15:30 (祝日を除く)

訃報

(敬称略・回生順) 謹んで哀悼の意を表します。

元家庭科教師 今井 弘子

高女7回生 池田富美子(角田)

高女8回生 尾崎 幸(山下)

高女11回生 原 千恵子(杉本)

高女12回生 高橋 寿子

高女12回生 佐藤 綾子(岩田)

高女13回生 深山ヒデ子(島崎)

高女13回生 吉田 米子(奥田)

高女15回生 今村 菊恵(太田)

高女16回生 三沢 榮江

高女16回生 齊藤 幾(赤沢)

高女16回生 成田 英子(服部)

高女17回生 福島 良子(森田)

高女17回生 立川はつ子(秋生田)

平成30年2月11日

高女17回生 奥田 妙子

平成30年2月4日

高女18回生 横澤智恵子(谷)

平成24年5月31日

高女19回生 橋本 栄子(加藤)

平成30年2月9日

高女20回生 小宮 智子(村木)

平成30年8月27日

高女20回生 小澤 八重(細野)

平成30年12月30日

高女3回生 山寺まつ子

平成30年10月2日

高女3回生 甲斐 弘子(木本)

平成30年11月4日

高女4回生 瀬沼 光枝(森田)

平成31年2月17日

高女5回生 石山 絹子(小林)

平成30年9月23日

高女7回生 望月 洋子(土方)

平成28年8月17日

高女7回生 古川 景子

平成26年2月

高女8回生 双木 恭子(関)

平成30年4月28日

高女8回生 水上 醇子(渡辺)

平成28年1月3日

高校9回生 中野 博子(菅野)

平成30年4月19日

高校10回生 金子美穂子(福田)

平成30年1月1日

高校11回生 田中 恵子(小又)

平成30年1月12日

高校13回生 奥山 裕子(佐々木)

平成29年11月26日

高校13回生 杉本れい子(藤田)

平成29年9月30日

高校16回生 神保 治子(兵藤)

平成29年7月23日

高校18回生 浦川 静江

平成29年9月26日

高校18回生 縫田 良子(加藤)

平成30年9月3日

高校19回生 小松 悦子(島津)

平成26年12月12日

高校21回生 山川 洋子(菊岡)

平成29年9月26日

高校21回生 神立 喜子(平瀬)

平成29年8月1日

高校26回生 三沢てるみ

平成30年3月9日

高校34回生 肥沼恵美子

平成23年3月6日

散華乙女追悼会

高校24回生 福田めぐみ（青山）

12月3日、見上げるほどに大きくなった椿のもと、散華乙女追悼会が行われ、初めて参列させていただきました。その後、生徒たちと高女の方々と懇談会にも出席させて頂きました。

私にとっては、映画やドラマの中でしか理解していなかった戦争の時代、あの女学生達と同じ時を過ごされた高女の方々のお話を伺い、とても大きな衝撃を受けました。友達と共にいつも大笑いをしながら過ごした学生時代、何と幸せな時を過ごしていたのだらうと思いました。

改めて戦争のない平和な時代のありがたさを感じております。

思い出すだけでも辛い事を私達の為に伝えて下さった高女の方々に心より感謝いたします。本当にありがとうございました。



今年度の散華乙女追悼会は

12月3日(火)です。

是非ご参列ください。



近畿支部だより

高校16回生 支部長 藤尾房江（浅見）

くれない会の皆様、こんにちは。いつもお世話になっております。

昨年の支部会は、6月30日に大阪の「千里阪急ホテル」で開催いたしました。

本部からは、阿部会長と倉科様、そして今回も遠路広島から鷹谷先生ご夫妻にご出席いただきました。

また、高女18回の先輩方もお元気なお顔をお見せくださいました。ご出席いただきました皆様方、本当に有難うございました。

阿部会長からは、女子学院の現状と共学化などに関するお話をお聞かせいただきましたが、いま母校は関係者の皆様のご苦労により将来へ向けて大きな変革を実践されているとの事であり、本当に頼もしい限りです。また、学校長になられました日野田直彦先生は、特に関西とのご縁が深い方でもあり、微力ながら近畿支部も応援をさせて頂きます。

各自、近況報告をしながらの、なごやかな、女子学院らしい時間の後、次回の再会を念じて散会致しました。

今年は、6月30日(日)に、大阪梅田で支部会を計画しております。

一人でも多くの皆様のご出席をお待ちいたしております。

第54回くれない会近畿支部会
ご案内

2019年6月30日(日) 12時

「うを佐」にて

(JR大阪駅 駅ビル内)

竹之下恭子(申し込み先)

072-751-6240

「箱根バス旅行」に参加して

高校16回生 堀井和久美

昨年11月くれない会のバス旅行に初めて参加しました。残念ながら当日は雨。雨女がいたのかな？予定の箱根神社は足元不如意との事でバスの中から参拝。昼食の山のホテルに直行。午後は箱根で寄せ木細工を体験しました。私の今日一番の思い出となりました。12枚の木のパーツを組み合わせてコースターをつくったのですが、組み合わせ図を見ながらやっても大変で頭をフル回転です。次のガラスの森美術館ではくれない会九十周年パーティーで歌って下さったカンツォーネのアマリーオさん達に再会。

カンツォーネとベネチアングラスでイタリアを満喫。その後一路東京へ。バスの中ではおしゃべりの花を咲かせ、最後に校歌を歌って解散。何十年振りの校歌も覚えているものです。楽しい旅行でした。幹事さん達、お疲れ様でした。有難うございました。



平成 29 年度 決算報告

自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日

単位：円

収入の部

項 目	A 予算額	B 決算額	差引額	
前年度繰越金	2,055,993	2,055,993	0	
入会金	2,415,000	2,415,000	0	15,000(くれない会入会金) × 68 回生 161 名
銀行利息	100	19	▲ 81	普通預金利息
本	0	79,668	79,668	あの日をわすれないために・記念誌
雑収入 等	0	37,751	37,751	タックシール代
維持会費	2,000,000	2,064,300	64,300	1,000 × 2,064 名分
寄付金	0	558,000	558,000	
振込手数料	200,000	198,400	▲ 1,600	
合計	6,671,093	7,409,131	738,038	

支出の部

単位：円

項 目	A 予算額	B 決算額	差引額	備 考
くれない会基金積立	800,000	0	800,000	28 年度より入会金が 765,000 円減収の為
通信費	80,000	82,582	▲ 2,582	電話・葉書・切手
会報費	2,500,000	2,659,757	▲ 159,757	印刷・封入・発送費・封筒・伝票印刷
総会費	100,000	54,000	46,000	懇親会費
会議費	100,000	162,966	▲ 62,966	委員会(往復はがき代)・むらさき会会議費他
講習会レク費	50,000	26,172	23,828	講師お礼・交通費
慶弔費	30,000	0	30,000	ご霊前
渉外費	50,000	48,908	1,092	中元・歳暮
散華乙女追悼会	70,000	22,324	47,676	散華乙女追悼会費用・往復はがき代
近畿支部交流費	170,000	131,420	38,580	近畿支部出張費・近畿支部運営費補助
新卒関係費	200,000	199,670	330	くれない会入会記念品(写真立て)
交通費	450,000	453,115	▲ 3,115	事務局
人件費	1,300,000	1,280,400	19,600	事務局
振込手数料	250,000	248,247	1,753	ゆうちょ銀行・コンビニ振込の維持会費の振込手数料
予備費	100,000	10,000	90,000	絵画運搬料として
雑費	20,000	13,973	6,027	お茶・台所用品・紙コップ他
事務消耗品	50,000	35,371	14,629	文具・タックシール・コピー用紙
インターネット	20,000	1,220	18,780	回線使用料
寄付	0	0	0	
記念誌	0	748,440	▲ 748,440	記念誌印刷代(28 年度ご寄付 771,177 円より)
本送料	15,000	6,920	8,080	あの日をわすれないために
小計	6,355,000	6,185,485	169,515	
次期繰越金	316,093	1,223,646		
合 計	6,671,093	7,409,131		

(収入実績) 7,409,131 円－(総支出実績) 6,185,485 円＝ 1,223,646 円

次期繰越金内訳

(三菱東京UFJ銀行普通預金) 1,191,342 円+ (ゆうちょ銀行) 6,787 円+ (現金) 25,517 円＝ 1,223,646 円

平成 29 年度・くれない会基金決算報告

収入の部

項 目	金 額
前年度繰越金	63,029,189
入会金より基金積立	0
文化祭収益	62,639
パーティー会費(112 名分)	1,344,000
お祝い	150,000
寄付(パーティー会費キャンセル)	24,000
※ 1 受取利息	14,954
収入合計	64,624,782

支出の部

項 目	金 額
90 周年記念パーティー(京王プラザ)	2,033,920
キャンセル	35,000
演奏者御礼・事務費など	364,007
振込手数料	540
支出合計	2,433,467
※京王プラザへのお支払 パーティー会費(1,344,000)－キャンセル料(35,000)＝1,309,000 京王プラザへの支払い(2,033,920)－1,309,000＝724,920 724,920 円を基金より支出しました	

繰越金＝前年度繰越金＋収入－支出＝ 63,029,189＋1,595,593 － 2,433,467＝62,191,315

以上の通り、報告致します。

平成 30 年 5 月 10 日 会計 市川 恭子 尾澤 のり子

平成 29 年度決算報告書は、収支、関係書類共、審査した結果、正確なものと報告致します。

平成 30 年 5 月 10 日 会計監査 高橋 洋子 高田 悦子

平成 30 年度 予 算

自 平成 30 年 4 月 1 日 至 平成 31 年 3 月 31 日

単位：円

収入の部

項 目	平成 29 度決算額	予算額	備考
前年度繰越金	2,055,993	1,223,646	
入会金	2,415,000	2,970,000	15000(くれない会入会金) × 69 回生 198 名
銀行利息	19	100	普通預金利息
本	79,668	0	あの日をわすれないために・記念誌
雑収入 等	37,751	0	タックシール代
維持会費	2,064,300	2,000,000	1,000 × 2,000 名分
寄付	558,000	0	
振込手数料	198,400	200,000	100 × 2,000 名分 (維持会費振込手数料として)
合 計	7,409,131	6,393,746	

支出の部

単位：円

項 目	平成 29 度決算額	予算額	備考
くれない会基金積立	0	300,000	
通信費	82,582	80,000	電話・葉書・切手
会報費	2,659,757	2,500,000	印刷・封入・発送費・封筒・伝票印刷
総会費	54,000	100,000	懇親会費
会議費	162,966	100,000	委員会(往復はがき代)・むらさき会会議費他
講習会レク費	26,172	50,000	講師お礼・交通費
慶弔費	0	30,000	ご霊前
渉外費	48,908	50,000	中元・歳暮
散華乙女追悼会	22,324	50,000	散華乙女追悼会費用・往復はがき代
近畿支部交流費	131,420	170,000	近畿支部出張費・近畿支部運営費補助
新卒関係費	199,670	200,000	くれない会入会記念品
交通費	453,115	450,000	事務局
人件費	1,280,400	1,300,000	事務局
振込手数料	248,247	250,000	ゆうちょ銀行・コンビニ振込の維持会費の振込手数料
予備費	10,000	100,000	
雑費	13,973	20,000	お茶・台所用品・紙コップ他
事務消耗品	35,371	50,000	文具・タックシール・コピー用紙
インターネット	1,220	0	回線使用料
寄付	0	0	
記念誌	748,440	300,000	記念誌印刷代(増刷分)
本送料	6,920	15,000	あの日をわすれないために・記念誌書籍寄贈分
小計	6,185,485	6,115,000	
次期繰越金	1,223,646	278,746	
合 計	7,409,131	6,393,746	

平成 30 年度 文化祭会計報告

収入の部

	バザー売上金	金 額	(1)
1 日目		122,860	
2 日目		40,240	
合 計		163,100	

支出の部

お手伝いの方のお菓子代	1,620
中高等へのお礼	7,012
中高への活動助成金	30,000
食事(当日のお弁当)	39,650
お茶代(ペットボトル)	3,744
紙コップ	1,712
合 計	83,738

収入(1)－支出(2)＝差引 79,362

※収益金 79,362 円は、くれない会基金に繰り入れました。
以上の通り報告致します。

平成 30 年 10 月 22 日
会計 市川 恭子



くれない会

平成 30 年度 活動報告

令和元年度 活動予定

1. 会報「くれない」第 39 号
4 月 25 日付

2. 委員会
5 月 19 日(土)

3. 総会
6 月 2 日(土)

4. 近畿支部会
6 月 30 日(土)

5. 樹華祭(バザー)参加
9 月 29 日(土・30 日)(日)

6. 日帰りバス旅行
11 月 6 日(火)

7. 散華乙女追悼会
12 月 3 日(月)

8. 高校 70 回卒業生同窓会入会式
2 月 19 日(火)

9. くれない会教養講座
年 3 回開催

10. 「むらさき会」との会合
年 2 回開催

11. 母校行事に出席
中学・高校入學式 同慶節、雪頂忌、彼岸会 報恩講
1. 会報「くれない」第 40 号
4 月 25 日付

2. 委員会
5 月 18 日(土)

3. 総会
6 月 1 日(土)

4. 近畿支部会
6 月 30 日(日)

5. 樹華祭(バザー)参加
9 月 28 日(土・29 日)(日)

6. 日帰りバス旅行
11 月 12 日(火)

7. 散華乙女追悼会
12 月 3 日(火)

8. 高校 71 回卒業生同窓会入会式
2 月 18 日(火)

9. くれない会教養講座
年 3 回開催

10. 「むらさき会」との会合
年 2 回開催

11. 母校行事に出席
中学・高校入學式 同慶節、雪頂忌、彼岸会 報恩講
1. 会報「くれない」第 40 号
4 月 25 日付

2. 委員会
5 月 18 日(土)

3. 総会
6 月 1 日(土)

4. 近畿支部会
6 月 30 日(日)

5. 樹華祭(バザー)参加
9 月 28 日(土・29 日)(日)

6. 日帰りバス旅行
11 月 12 日(火)

7. 散華乙女追悼会
12 月 3 日(火)

8. 高校 71 回卒業生同窓会入会式
2 月 18 日(火)

9. くれない会教養講座
年 3 回開催

10. 「むらさき会」との会合
年 2 回開催

11. 母校行事に出席
中学・高校入學式 同慶節、雪頂忌、彼岸会 報恩講

Information

総会のお知らせ

場所 7号館5階(A)(B)

議題 活動報告・活動予定・会計報告
予算・その他

日時 6月1日(土) 13:30～14:30

総会後は同じく7号館5階(A)(B)にて茶話会を開きます。
お茶、お菓子をご用意致します。ご参加下さい。

目帰りバス旅行

くれない会

トイレ付
バス利用

申込締切
9/20

「平山郁夫シルクロード美術館(山梨県)と秋のランチ」

日時 11月12日(火) 午前8時30分出発(時間厳守)

集合場所 三鷹駅北口

定員 35名

費用 1万円

申し込みはくれない会事務局へ 電話、FAX、メールにてお願いします

2019年度 くれない会 教養講座

日程	講師	内容
6月17日(月) 13:30～15:30	平田有希子(高校35回生) ハートクチュール主宰	アクセサリー
10月21日(月) 13:30～15:30	井上知子(高校9回生)	歌って楽しく体を 動かしましょう
11月18日(月) 13:30～15:30	清水 恵(高校29回生) キャレモジ書家	うまく書ける 美文字エステ (ボールペン)

※最低人数3名に達しない時は中止になることもございます。
※お申し込みは2週間前までに電話・FAX・メールにてお願いします。
ご不明な点はくれない会までご一報ください。

文化祭 への おさそい

日時 9月28日(土) 11:15～16:00

29日(日) 10:00～16:00

場所 高校校舎

- 中高文化祭「樹華祭」でバザーを開催しております。
- 無料のお茶処も用意しておりますので、皆様お誘いの上、ぜひ母校に足をお運び下さい。

…… バザー用品のご寄付のお願い ……

- ◆ 衣類(新品)・雑貨・食器・食品(賞味期限内のもの)・手芸品等々
- ◆ 夏休み以外一年中受け付けております。

……… お手伝い募集 ……

- ◆ 値段付け 9/19(木)
文化祭前日9/27(金)、当日9/28(土)・29(日)

連絡先

武蔵野大学中学校・高等学校 同窓会くれない会

開室 月・木 午後1時～4時

〒202-8585 西東京市新町1-1-20 TEL・FAX 042-468-3161
E-mail kurenai@musashino-u.ac.jp

同窓会くれない会 検索 ※HPは随時更新予定です。ぜひご覧ください。

個人情報取り扱いについて

くれない会におきましては、個人情報を会員以外には、お知らせしておりません。
又、問い合わせ等は、相手先確認の上、対処しております。
名簿等発送するときは、責任者・幹事の方へ適切な対応をしております。

維持会費納入のお願い

平素くれない会にご協力いただきましてありがとうございます。

くれない会は、皆さまの維持会費とご寄付で運営されています。

今年度も以下の要領で納入をお願いいたします。

コンビニ払いの納付期限は、**8月25日**になっておりますが、ゆうちょ銀行では通年この振込用紙が使用できます。

インターネットバンキングでお支払いの場合は、必ず**会員番号を名前の前**に入力し、**会費 1,000 円**、振込手数料は各自負担にてお願いします。

ネットバンキング口座番号 三菱 UFJ 銀行 武蔵境駅前支店 (366)

(普) 口座番号 135655 口座名 武蔵野大学中学校・高等学校 同窓会くれない会 代表 阿部美枝子
(会費 1,000 円 同行のみ手数料無料)

	1. コンビニ	2. ネットバンキング	3. ゆうちょ銀行	4. 直接来室
維持会費用	○ 振込期限 8/25	○ 通年	○ 通年	○ 通年
ご寄付・本専用	×	×	○ 通年	○ 通年
建墓のためのご寄付専用	×	×	○ 通年	○ 通年

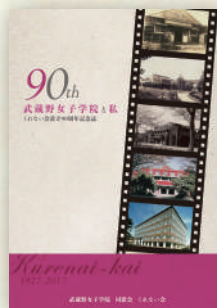
発売中



「あの日をわすれないために」

武蔵野女子学院生の 戦争証言集

武蔵野女子学院同窓会くれない会 編
四六判 定価 1,500 円



「武蔵野女子学院と私」

くれない会設立 90周年記念誌

1,000 円

本のお申込み方法

振込用紙に、『あの日をわすれないために』(1,500円)「武蔵野女子学院と私」くれない会設立90周年記念誌(1,000円)の冊数と本代、郵送を希望される方は、送料を、一律500円(二冊まで)ご記入ください。

くれない会事務局にて直接販売もしております。(委員会・総会・文化祭バザーにおいても販売いたします。)

その他ご不明な点に関しましては、くれない会までお問い合わせください。